

ご挨拶

財団法人愛媛県体育協会会長 大 亀 孝 裕

愛媛県体育協会は、近代俳句の改革者であります正岡子規が野球殿堂入りをしたことを記念して、平成十四年「えひめスポーツ俳句大賞」を創設しました。このスポーツ俳句大賞は、スポーツに接して得られる感動やときめき、そして共感を俳句に詠み込むことにより、全国の人々にスポーツへの関心を持っていただくとともにスポーツ俳句の普及を狙いとするものであります。

回を重ねるごとに全国から俳句が集まり投句数も増えてまいりました。今年はジュニア部門の投句数の増加が顕著であり、一般の部の句数を超え俳句部門全体の投句数は過去最高となりました。しかも、ジュニアにおいて競技全てに投句があり驚嘆いたしました。このことは、報道機関のご協力の賜物であり、且つ、この新しいスポーツ芸術に対する御支援御協賛して下さる方々の力添えがあったからこのように多くの作品が寄せられたのであります。ここに改めて関係の皆様方に感謝申し上げます。

第三回えひめスポーツ俳句大賞に投句されました作品はいずれも優れておりまして、すべての俳句に賞をお渡ししたいのですが、スポーツの世界でもありますように優劣をつけなければなりません。選考委員の先生方の御苦勞が推察できます。

そういった中で、見事、賞に輝かれました皆様方に心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

愛媛県体育協会では、この「スポーツ俳句」を俳句王国愛媛のオンリーワン「スポーツ芸術」として全国に発信し、広い意味でのスポーツの発展に努めますとともに、併せてスポーツ俳句の振興にも貢献できればと考えております。

これを機に全国のスポーツファンの皆様には、スポーツ俳句にもなお一層の関心を寄せていただきますとともに俳句並びに写真愛好者の皆様には、各種スポーツ現場に足を運んでいただき今後とも「えひめスポーツ俳句大賞」への積極的なご参加と温かい御支援、御協力を賜りますようお願いいたしまして御挨拶いたします。